

shaduo (シャデュオ)

一魅せる譜面台一

アルミニウム・鉄・塩ビ・透明フィルム
h315×w500mm

瀧澤 梓

Takizawa Azusa

デザイン情報コース

「路上ミュージシャンの演奏に彩りを」これが本作品のコンセプトである。

今回私が着目したのは「譜面台」。路上での演奏時、特にアコースティックギターでの弾き語りをする場合などは、譜面台を使用する人が少なくない。しかし調査の結果「楽譜を見るために仕方なく使う」「演奏者が隠れてしまいジャマ」など、譜面台にはネガティブな印象もあることがわかった。そこで逆に、使用することでその演奏をもっと引き立たせる、「魅せる（見せる）」譜面台があってもいいのではないかと考えた。

私が提案する譜面台「shaduo（シャデュオ）」は、演奏者が、歌う曲や気分に合わせてそのビジュアルを変更できるのが特徴である。影絵のようになった図柄の後ろに、さまざまなイメージの背景を重ねることでたくさんの風景が現れる仕組みだ。

その演出効果によって、演奏者は歌の中の風景や喜怒哀楽の感情をよりいっそう表現でき、そして鑑賞者はよりいっそうその演奏を楽しむことができる。そんな譜面台をめざした。

